

資料6

各団体の取組について

○岩国市

名称	概要
錦帯橋ロゴマーク利用促進	利用方法: 名刺(台紙)の作成、チラシやポスターなど 内容: ロゴマークの利用を促進することで、国内外に向けた錦帯橋の啓発活動につなげる。
重要文化的景観エンブレムの作成	目的: 錦帯橋(資産)及び周辺環境(緩衝地帯)に関連する重要文化的景観の普及・啓発 内容: パンフレット等での情報発信やイベントで使用するエンブレムを文化庁が定めたガイドラインに則り作成。
【錦帯橋】岩国市公式ホームページ	アドレス: http://kintaikyō.iwakuni-city.net/ 更新回数: 12回予定(新着情報等) 内容: 錦帯橋の歴史、技術、四季折々の画像や、世界遺産登録に向けた取組などを紹介するホームページ上において、適宜、掲載内容を更新し、情報発信を行う。
全国木橋サミット2022in加賀	開催日: 令和4年11月1日(予定) 参加者数: 未定 内容: 錦帯橋の維持管理を含めたPRを行う。
錦帯橋学校	開催日: 令和4年8月7日 参加者数: 10人(予定) 内容: 小学4年生から中学3年生までを対象に、「ものづくり」(木工教室)を通して、木に触れ親しむ機会を提供するとともに、錦帯橋1/5模型の組立により、錦帯橋を身近に感じてもらうことを目的として行う。
学校行事における錦帯橋説明	開催日: 通年(依頼に応じて対応) 内容: 市内小中学校の社会見学等において、錦帯橋の歴史や構造、世界文化遺産に向けた取組について紹介する。
錦帯橋模型組立	開催日: 通年(依頼に応じて対応) 内容: 錦帯橋1/5模型の組立体験を実施し、構造について紹介する。
出前授業	開催日: 通年(依頼に応じて対応)、令和4年6月14日(御庄小学校6年生) 内容: 錦帯橋の概要や世界遺産への取組等について授業を行う。
(仮称)国際オンライン意見交換会	開催日: 未定
錦帯橋世界文化遺産専門委員会	開催日: 未定 (※令和3年度は令和4年3月21日に開催)

○岩国市教育委員会

名称	概要
錦帯橋学 「こどもガイド」 岩国小学校	活動期間: 通年 参加者数: 約150人 内容: 6年生の児童が錦帯橋をはじめ、吉香公園などの周辺施設で観光客を対象にガイド活動を行う。 ガイドのための事前の調べ学習などを年間を通して継続的に行う。 4年生の地域学習として、錦帯橋及びしろへびについて、ガイドから話を聞きながら調べ学習を行う。
錦帯橋学 「社会見学」 「こどもガイド」 御庄小学校	活動期間: 通年 参加者数: 約80人 内容: 低学年が、社会見学として、錦帯橋や周辺施設を訪れ、その歴史や伝統、文化について実地学習を行う。 高学年が、岩国の歴史や吉川家の歴史を学ぶとともに、錦帯橋を説明するためのポスター等を作成し、観光客を対象に現地でガイド活動を行う。
錦帯橋学 「社会見学」 「こどもガイド」 柱野小学校	活動期間: 通年 参加者数: 約10人 内容: 高学年が、岩国の歴史や吉川家の歴史を学ぶとともに、錦帯橋を説明するためのポスター等を作成し、観光客を対象に現地でガイド活動を行う。
錦帯橋学 「社会見学」 「こどもガイド」 藤河小学校	活動期間: 通年 参加者数: 約80人 内容: 低学年が、社会見学として、錦帯橋や周辺施設を訪れ、その歴史や伝統、文化について実地学習を行う。 高学年が、岩国の歴史や吉川家の歴史を学ぶとともに、錦帯橋を説明するためのポスター等を作成し、観光客を対象に現地でガイド活動を行う。棟梁や実際の現地ガイドからも話を伺い学習を進める。
学校への出前授業における錦帯橋の説明	開催日: 通年(依頼に応じて対応) 参加者数: 未定 内容: 市内小中学校及び高等学校への出前授業において、錦帯橋の歴史や構造、世界遺産に向けた取組について紹介する。
岩国ユネスコ協会 高校部錦帯橋清掃	活動日: 未定 参加者数: 30人 内容: 錦帯橋及びその周辺の清掃を通して、歴史的価値の高さを再認識するとともに、文化財の維持に取り組む地域への貢献活動を行う。

○岩国市議会

名称	概要
岩国市議会公式ホームページ	アドレス: http://iwakunishigikai.jp 更新回数:2回(新着情報等) 内容:錦帯橋世界文化遺産登録に向けた事業の掲載。

○山口県

名称	概要
政府要望	実施日:令和4年6月(今後は要調整) 内容:文部科学省(文化庁)に錦帯橋の世界遺産暫定一覧表への追加記載、錦帯橋の世界文化遺産登録に向けた取組への支援を要望。
やまぐち県政出前トーク「山口県内の世界遺産」	募集中 内容:県民等によるグループ・団体を対象に、世界遺産の制度や、世界遺産を目指している「錦帯橋」の取組の紹介。
文化財出前講座「学べる!文化財講座」世界文化遺産について学ぶ!	募集中 内容:県内の小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の児童・生徒を対象に、世界遺産の制度や、世界遺産を目指している「錦帯橋」の取組などを、学校の希望内容を踏まえて説明。
山口県Webサイト「錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会」	アドレス: http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/97/ 更新回数(予定):2回 内容:錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会 世界文化遺産を目指した取組等を掲載。

○山口県教育委員会

名称	概要
教育活動	実施校及び内容 ①授業の取組 <ul style="list-style-type: none"> ○学校独自の特色を生かした学校設定科目「地域学習」において、錦帯橋の魅力を生徒に伝える。(岩国商業高等学校) ○授業「課題研究」の一環として、コミュニティースクールの取組のひとつとして市社会福祉協議会とも連携しつつ、「錦帯橋を車イスで渡ろうプロジェクト」の取組を推進し、これまでの経験を踏まえて、補助器具の製作、改良を行う。(岩国工業高等学校) ②部活動の取組 <ul style="list-style-type: none"> ○錦帯橋を含む城下町の文化財や、周囲の自然について、調査・研究を進める。(岩国高等学校)

○錦帯橋を世界文化遺産に推す会

名称	概要
錦帯橋ピンズ作成配布	規格: プリント3色、ステンレス、幅28mm×厚さ0.8mm、エポキシコーティング 作成数: 1,000個 内容: 錦帯橋を世界遺産にするために活動していることを広く知ってもらうためのツールとして作成配布する。
第9回岩国吉川会 オープンフォーラム	開催日: 令和4年11月 場所: 未定 参加者数: 約80名 内容: オープンフォーラムに共催。テーマ「錦帯橋」を絵画で表現する。
錦帯橋ロードレース	開催日: 令和5年3月5日(予定) 場所: 横山河川敷運動広場 参加者数: (会員)10名 内容: 岩国恒例の「錦帯橋ロードレース」にボランティア活動として参加支援。ゴール付近に「のぼり旗」を設置。
岩国ユネスコ協会高 校部	開催日: 未定 場所: 市内一円 参加者数: 未定 内容: 高校生から見た錦帯橋とは何であるか。また、錦帯橋を世界文化遺産にするためにはどのような取組が必要かを考える。
錦帯橋を世界文化遺産に推す会 ホームページ	アドレス: http://kintaikyo-sekaiisan.jp/ アクセス数目標: 約50,000件 更新回数(予定): 10回 内容: 錦帯橋の歴史や木組みの独創的技術の内容について分かりやすく説明し、理解を深める。 「錦帯橋を世界文化遺産に推す会」の活動を紹介する。
錦帯橋を世界文化遺産に推す会 フェイスブック	アドレス: http://www.facebook.com/kintaikyo.sekaiisan アクセス数: 約20,000件 更新回数: 50回 内容: 錦帯橋周辺の行事、風物、自然を紹介する。 また、「錦帯橋を世界文化遺産に推す会」の活動を紹介する。

講演会 「私と錦帯橋－忘れ がたい思い出など－」	開催日: 令和4年6月25日 場所: 岩国市民文化会館 参加者数: 105名 内容: 地元岩国小中高等学校卒業生で作家として活躍されている周防柳氏が感じる錦帯橋の価値についての講演会を開催。
調査研究「隔石の探 索」	内容: 錦帯橋架橋の構造上、隔石はアーチの反力受けの支点として、重要な機能を持つものである。4つの橋脚に各5個あったが、現在は全て行方不明である。引き続き探索する。

○一般社団法人岩国市観光協会

名称	概要
城下町岩国(錦帯橋) の史跡を訪ねて (錦帯橋周辺散策 マップ)	規格・ページ数: A4、2色刷 発行部数: 150,000部 内容: 錦帯橋を中心として、その周辺の主要観光施設をはじめ、宿泊施設、飲食店等も掲載。 「錦帯橋を世界遺産に！」の一文を掲載。

○岩国商工会議所

名称	概要
錦帯橋教室	開催日: 令和4年7月13日(予定) 参加者数: 40人 内容: 世界に誇る「錦帯橋」の歴史、技術を子供たちに再度認識してもらう教室を開催予定。
錦帯橋・しろへび教 室	開催日: 令和4年9月22日 参加者数: 40人 内容: 岩国が誇る錦帯橋・しろへび。その錦帯橋の模型作りを通して、歴史や先人の匠な技術子供たちに体験して もらう予定。 また、天然記念物であるしろへびの貴重さ、歴史を体験、理解してもらう予定。